

本当の翻訳の話をしよう



[本当の翻訳の話をしよう_ダウンロード1](#)

著者:村上 春樹

出版者:スイッチパブリッシング

出版时间:2019-5-9

装帧:単行本

isbn:9784884184667

村上春樹と柴田元幸の対談集、ついに刊行決定。

文芸誌『MONKEY』を主な舞台に重ねられた、
小説と翻訳をめぐる対話が一冊に。

【CONTENTS】

- 帰れ、あの翻訳(村上+柴田)
- 翻訳の不思議(村上+柴田)
- 日本翻訳史 明治篇(柴田)
- 小説に大事なものは礼儀正しさ(村上+柴田)
- 短篇小説のつくり方(村上+柴田)
- 共同体から受け継ぐナラティブ——『チャイナ・メン』(村上+柴田)
- 饒舌と自虐の極北へ——『素晴らしいアメリカ野球』(村上+柴田)
- 翻訳講座 本当の翻訳の話をしよう(村上+柴田)

作者介绍:

目录:

[本当の翻訳の話をしよう 下载链接1](#)

标签

村上春樹

翻译

柴田元幸

评论

在熊本大雨那天在橙书店买下它和石牟礼道子，隔了半个月在柴田在橙书店办朗读会那

天翻开。昨天看天气之子，村上译的《麦田里的守望者》频频出现，希望这不是植入广告。想想自己的塞林格几乎都读的村上译，彬彬有礼的男主角说不定更适合今日的太阳族。富有格调忠于原文的森田思轩和热情洋溢自称翻译小说都不会看原文的黑岩泪香。不为生计却连不怎么喜欢的小说也会着手翻译，不仅译者存在很稀薄，连作者的存在也似乎被抹消的鸥外和对翻译充满不信任专心于文学论的漱石。还有我从没想过的菲茨杰拉德和康拉德的关联。嗯还有好多本想读一读。

[本当の翻訳の話をしよう_ダウンロード1](#)

书评

[本当の翻訳の話をしよう_ダウンロード1](#)